

2020年7月20日

MedVenture Partners 株式会社

### 株式会社 Alivas への追加出資について

MedVenture Partners 株式会社が管理・運営する「MPI-2号投資事業有限責任組合」（以下「MPI」）は、難治性便秘治療機器の開発を手掛ける株式会社 Alivas（代表取締役：田島 知幸、所在地：東京都文京区本郷七丁目3番1号 東大南研究棟361、以下「Alivas社」）に対して、DBJキャピタル株式会社（代表取締役：内山 春彦、所在地：東京都千代田区大手町1丁目9番2号 大手町フィナンシャルシティ グランキューブ）が管理・運営する投資事業有限責任組合とともに、Series A 資金総額約190百万円の追加増資引受を行いましたのでお知らせいたします。

慢性便秘は一般人口の14～17%が罹患しており、国内だけでも患者数は1,700万人ほどと推定されています。現在の治療法は下剤の内服が基本ですが、特に難治性便秘患者にとって、その効果は十分とは言えず、実に75～90%もの患者が下剤内服治療に不満を持っているとされています。薬剤以外の治療法として、腹腔鏡を用いた結腸摘出手術がありますが、体への侵襲が大きいことやQOLの改善が不十分であることなどから普及していないのが現状です。

Alivas社は、ジャパンバイオデザインプログラム発のスタートアップであり、単回完結型の低侵襲治療という第3の選択肢を提供すべく、世界初となる便秘の血管内治療用医療機器の開発を進めております。

MPIは、Alivas社の製品開発資金を支援するとともに、本ラウンドのリードインベスターとして取締役に弊社大下を派遣することで、効率的な医療機器の開発と販売を支援して参ります。

当ファンドでは、引き続き投資を通じて、医療機器分野の国内ベンチャー企業の育成及び海外ベンチャー企業と日本の大手企業との橋渡しを行い、日本における医療機器エコシステムの構築への貢献を目指して参ります。

（本発表資料のお問い合わせ先）

MedVenture Partners 株式会社 吉田  
東京都中央区日本橋室町三丁目2番1号  
日本橋室町三井タワー7階  
電話：03-6273-4437（代表）